



大分県社会福祉協議会

だいふく

2025.9

No. 203

- P2 特集 1 県社協の取組紹介
- P6 特集 2 10月～3月のイベント・行事
- P8 ボランティア連絡協議会だより 二豊
- P9 「毎月の寄附」のサポーター募集 / 新入職員のご紹介
- P10 あすびあ豆知識
- P11 令和6年度事業報告 / 令和7年度賛助会員
- P12 広がる善意の輪 / 編集後記

特集
1

“福祉に関わる社会問題を
日本一解決すること”を
使命とする
県社協の取組

特集
2

10月～3月のイベント・行事



ホームページ



Facebook



Instagram

<http://www.oitakensyakyo.jp>

大分県社協

検索



この広報誌は共同募金の助成を受けて発行しています。

6月6日大分県災害ボランティアセンター
運営スタッフ研修会

特集1

"福祉に関わる社会問題を 日本一解決すること"を使命とする 県社協の取組

地域福祉の充実のために私たちが取
り組んでいる様々な活動を紹介します。



• おおいたこども食堂ネットワーク •

こども食堂はみんなの居場所、こどもから高
齢者まで誰もが集まれる場所です。無料や低価
格で食事ができたり、一緒に勉強やレクリエー
ションをしたり、各食堂がそれぞれ多彩な活動
を繰り広げています。



おおいたこども食堂ネットワークは、こども食
堂を「運営している」「立ち上げたい」「行ってみ
たい」「応援したい」みなさんを結ぶネットワー
クです。登録いただいた食堂には、こどもの居場
所づくりに関する研修会
や助成金など、様々な情
報を提供しています。令
和7年7月末現在、165箇
所のこども食堂に登録い
ただいています。



☎TEL 097-558-0305 FAX 097-558-1635
✉ oitakodomo.nw01@oitakensyakyo.jp
<https://lets-go-kodomosyokudo.oitakensyakyo.jp/>

• フードバンクおおいた •

我が国では、ひとり親世帯の約半数やこども
の7人にひとりが相対的貧困状態におかれてい
る一方、年間472万トン(令和4年推計値)ほど
の食品ロスが発生しています。

この二つの課題を結びつけ、余剰となった
食べ物を食に困っている人などへつなぐこと
を目的として、フードバンクおおいたがスタート
しました。

フードバンクおおいたでは、企業・団体や個人
がフードドライブで集めた食材や寄付金を受け
入れ、こども食堂や生活困窮者の支援などに役
立っています。また、大規模災害発生時の避難
所や福祉避難所、在宅での避難者支援にも活



用しています。

物価高騰の影響で、フードバンクへの期待は
増大していますが、十分な食材や寄付金の確保
が難しくなっています。ぜひ食材や寄付金をお
寄せください。

☎TEL 097-558-3373 FAX 097-558-1296
✉ oitavoc@oitavoc.jp
<https://fboita.oitakensyakyo.jp/>

ボランティア・市民活動センター

～より良く生きるために～

ボランティアには、そのヒントがあふれています。

ボランティア・市民活動センターでは、志ある県民の自主的な活動を支え、より多くの参加を促すことにより、地域を活性化する取組を進めています。個人、団体ボランティアや学校・企業の相談対応、情報提供、研修や講座の開催などを通じて、活動者のスキルアップと支援を必要とする個人や団体とのマッチングを行っています。

また、市町村社協が設置する各センターと連携して各地で「共助」の精神を育む福祉教育を行い、“一人ひとりのやさしさが社会の力になる”お手伝いをしています。

☎TEL 097-558-3373 FAX 097-558-1296
✉ oitavoc@oitavoc.jp
<https://www.oitavoc.jp/>

<主な取組>

- ・市町村ボランティア連絡協議会への支援
- ・ボランティア向け研修会・講座・大会開催
- ・児童・生徒・学生を対象とした福祉教育



災害ボランティア・福祉支援センター

～頻発する災害に立ち向かう～

大分県は、梅雨時期の集中豪雨や台風の常襲、さらには南海トラフ地震による大規模災害が想定されているなど、災害に対するリスクが高い地域です。

本会は令和4年度に大分県災害ボランティア・福祉支援センターを設置しました。

発災前から被災後の生活再建まで切れ目のない総合支援をめざし、平時から、行政や市町村社協、福祉職や企業・地域団体等と連携した災害支援体制づくりに取り組んでいます。

<平時の主な取組>

- ・災害ボランティアセンターを運営する人材の育成と運営訓練
- ・災害派遣福祉チーム(DWAT)の育成・派遣訓練
- ・個別避難計画の作成支援
- ・福祉避難所の体制整備と訓練の実施



☎TEL 097-574-4571 FAX 097-558-7883
✉ oita-kaigorobot@okk.or.jp
<https://www.facebook.com/oitasaigaivc/>

大分県福祉人材センター

県知事の指定を受け、職業安定法に基づく「無料職業紹介事業」として、**福祉の仕事の紹介・斡旋などを行い、福祉職場で働きたい求職者と、人材を求める福祉事業所との橋渡しをしています。**

センター内では、最新の求人情報や、資格に関する様々な情報を提供しており、センター外では、県内7地区のハローワークに出向いて行う「福祉のしごと相談会」を月2回、「福祉のしごと就職フェア」を県内6ヶ所で開催しています。

その他、介護の知識や基本的な技術を学ぶ「介護入門者研修」や「介護の仕事入門セミナー」の開催、中・高校生など若い世代に介護・福祉の仕事の魅力を発信する事業も行っています。

“昔、介護施設で働いていたけど、今の施設はどんな感じ?” “育児の心配もなくなり、空いた時間で働きたいけど、都合のいいパートはある?” “転職を考えているけど、どんな資格がいるの?” など、相談者の悩みや疑問に応じた就職活動の

サポートを行っています。人材センターなら福祉施設での職場見学や、就業体験を希望される方にも対応していますので、お気軽にご相談ください。



【HP】

TEL 097-552-7000 FAX 097-552-7002
E oita-jinzai@okk.or.jp
https://oita-fjc.jp/

大分県介護DXサポートセンター

大分県介護DXサポートセンターでは、「働きやすい職場づくり」や、「質の高い介護サービス提供」を介護DXアドバイザーが施設に伴走しながら、施設の課題解決を支援しています。

伴走支援は、施設の現状分析から始まり、施設の良い点、改善点を整理(見える化)し、課題に応じた解決策の立案と、継続的な改善活動に繋げるため、可能な限り負担は少なく、効率的な導入・改善活動になるよう、様々な支援を行っています。

令和6年度末には大分県内の入所系施設(介護老人福祉・介護老人保健・地域密着型介護老人福祉)において、介護テクノロジー導入率が85%を超え、身体的負担の軽減(腰痛保有率20%以下)、時間的余裕の確保、離職率低下等の効果が報告されています。

「KAIGO SWITCH(カイゴスイッチ)」では、大分県内でノーリフティングケアとテクノロジーを活用したモデル施設を紹介していますので、

ぜひご覧ください。また、業務改善の進め方や介護テクノロジー導入についてのご相談もお受けしておりますので、お気軽にご相談ください。



知ってた? ウェルビーイングな介護

KAIGO SWITCH

カイゴスイッチ



【HP】

TEL 097-574-4571 FAX 097-558-7883
E oita-kaigorobot@okk.or.jp
https://kaigoswitch.com/

大分県民生委員 児童委員協議会

大分県民生委員児童委員協議会では、**民生委員・児童委員が安心して活動できるよう、研修や課題別部会、情報交換などさまざまな事業を通じて支援しています。**

県内には約3,000名の民生委員・児童委員が「支え合う 住みよい社会 地域から」をスローガンに日々、地域住民の生活上の心配ごとや困りごとの相談に応じています。

本年12月1日に3年に一度の一斉改選が行われます。改選後も様々な相談のつなぎ役である委員が不足することのないよう各市町村の民生委員児童委員協議会とも連携して、なり手確保に努めていますので、民生委員・児童委員活動にご理解・ご支援をお願いいたします。

☎TEL 097-558-0305
FAX 097-558-1635

大分県あんしん サポートセンター

「福祉のサービスを受けたいけれど、どうしたら良いかわからない」「受け取ったお金を計画的に使えない」「通帳や印鑑を失くしてしまって困っている」このような場面でお困りの方はいませんか？**大分県あんしんサポートセンターは日常生活自立支援事業により、判断能力が十分でない方の福祉サービスの利用手続きや、金銭管理のお手伝い等を通じて、安心して自立した地域生活を送れるようサポートします。**

「どのような人が利用できるのか」「どのようなサービスが受けられるのか」については、お住まいの市町村の社会福祉協議会または大分県社会福祉協議会へご相談ください。

☎TEL 097-551-0110
FAX 097-558-1635

福祉サービス 評価センターおおいた

高齢者施設、障がい者施設、児童施設など、福祉サービスを提供している全ての施設を対象とした福祉サービス第三者評価事業と、認知症高齢者グループホームを対象とした地域密着型サービス等外部評価事業を行っています。いずれも、公正・中立で専門的・客観的な立場の評価調査者が評価を行い、結果を公表することにより、福祉サービスの質の改善・向上を図ろうとする事業者を支援するとともに、利用者やその家族への情報提供を通じ、適切なサービスの選択に役立てていただけるよう取り組んでいます。

☎TEL 097-558-1560
FAX 097-558-1990
✉hyoka_c@oitakensyakyo.jp
<http://www.oitakensyakyo.jp/fukushisabisu/>

大分県福祉サービス運営 適正化委員会

社会福祉法第2条に規定されている社会福祉事業で提供される福祉サービスの利用者と事業者間で解決が困難な苦情を、適正に解決する公正・中立な第三者機関です。

「職員の対応がわるい、契約と違う、不当な自己負担を求められた」などの場合、まずは事業所（施設）の苦情受付担当者や第三者委員に相談することをお勧めします。「話しにくい、話したが納得できない」時は、適正化委員会へご相談ください。県社協職員が対応し、内容によっては委員（学識経験者）があっせん案等を協議します。相談は無料です。

☎TEL 097-558-0301
FAX 097-558-6001
✉tekisei@oitakensyakyo.jp
<http://www.oitakensyakyo.jp/tekisei>

2025
11/9
日
10:00～15:00

センター
まつり
&
げんきフェア

大分県保健医療団体協議会




大分県社会福祉介護研修センターでは、11月11日の「介護の日」にちなんで、県民の皆様に福祉への一層の理解と啓発を図ることを目的に年に一度、センターまつりを開催しています。

- 当センターは**西日本最大級（約1,600点）**の福祉用具を展示しており、見て、触れて、体験することができます!!
- おとなから子どもまで楽しめる企画をご用意しています。スタンプを集めた方は抽選会で景品を受け取れます。

※まつりの詳細は当センターHPに掲載します。
\\みなさまのご来場をお待ちしています♪\\

会場：大分県社会福祉介護研修センター
【大分市明野東3-4-1】

主催：大分県社会福祉介護研修センター TEL：097-552-6888

2025
あすぴあフェスタ

日時 **11/23** 日 10:00～15:00

場所 大分県総合社会福祉会館
(大分市大津町2-1-41)





大分県身体障害者福祉センター(あすぴあおおいた)では、障がいのある方とない方の相互の交流とふれあいを楽しむ場として、年に1度のお祭り「あすぴあフェスタ」を開催しています。

オープニングステージを始め、当センター主催教室の体験やふれあいマーケット(飲食・物品販売)など、皆様に楽しんでいただけるような催しを企画しています。詳細はセンターHPに掲載しますので、興味のある方は二次元バーコードからぜひご覧ください。

みなさまのご来場をお待ちしています!



主催：大分県身体障害者福祉センター(あすぴあおおいた) TEL:097-558-4849



大分県社会福祉協議会の主な行事 令和7年10月～8年3月

担当: **総務** / 総務・企画情報部、**地域** / 地域福祉部、**市民** / 市民活動支援部、**施設** / 施設団体支援部、
あす / あすぴあ (身体障害者福祉センター)、**研修** / 介護研修センター ※あすぴあ、介護研修センターの研修会等を除く

月	日	曜	担当	行事名	会場等	備考
10月	1日(水)		施設	防災士養成研修会(1日目)	県総合社会福祉会館	
	6日(月)		施設	外国人福祉人材向け実務者研修	大分市内	～1月
	8日(水)		施設	外国人福祉人材向け介護技術の集合研修	豊後高田市内	
	15日(水)		施設	第6回経営支援セミナー「ハラスメント防止研修」	介護研修センター	
	22日(水)		施設	防災士養成研修会(2日目)	県総合社会福祉会館	
	24日(金)		地域	第20回大分県地域福祉推進大会	iichiko グランシアタ	
	29日(水)		地域	子育て環境セミナー	J:COM ホルトホール大分	
	～12月		市民	福祉ボランティアパワーアップ講座	県総合社会福祉会館 ほか	10～12月間に複数回
11月	5日(水)		施設	第7回経営支援セミナー「福祉現場のコミュニケーション研修」	介護研修センター	
	7日(金)		施設	オレンジリボンたすきリレー	別府市～大分市	
	9日(日)		研修	センターまつり	介護研修センター	
	11日(火)		施設	防災士養成研修会(3日目)	県総合社会福祉会館	
	15日(土)		地域	権利擁護・地域生活定着支援セミナー	県総合社会福祉会館	
	15日(土)		施設	児童福祉施設等卓球大会	あすぴあ体育室	
	17日(月)		施設	大分県高齢者福祉等実践研究大会	レンブラントホテル大分	
	23日(日)		あす	あすぴあフェスタ	あすぴあ	
	30日(日)		市民	第36回豊の国ねりんピック	大分スポーツ公園他	
12月	1日(月)		地域	新任民生委員・児童委員委嘱状伝達式・研修会	県内8会場(大分市除く)	～2日
	3日(水)		施設	第8回経営支援セミナー「権利擁護と虐待防止研修」	介護研修センター	
	10日(水)		地域	民生委員・児童委員ブロック別研修会	弥生地域コミュニティセンター他県内7ブロック	～2月25日まで
	18日(木)		地域	大分県民児協令和7年度第3回理事会	県総合社会福祉会館	
1月	中旬		総務	第269回理事会	県総合社会福祉会館	
	21日(水)		施設	第9回経営支援セミナー「多職種連携の実践研修」	介護研修センター	
	下旬		総務	第187回評議員会	県総合社会福祉会館	
	下旬		総務	福祉サービス苦情解決セミナー	介護研修センター	
	下旬		地域	第3回こども食堂運営者・支援者研修会	県総合社会福祉会館	
	未定		市民	第22回ボランティア・NPO推進大会	県総合社会福祉会館	
2月	4日(水)		施設	第10回経営支援セミナー「福祉職の接遇マナー研修」	介護研修センター	
	17日(火)		地域	児童委員・主任児童委員活動研修会	県教育会館	
	17日(火)		施設	九州地区知的障害者福祉協会種別部会・合同研修会	レンブラントホテル大分	～18日(水)
3月	18日(水)		地域	大分県民児協令和7年度第4回理事会	県総合社会福祉会館	
	中旬		総務	第270回理事会	県総合社会福祉会館	
	下旬		総務	第188回評議員会	県総合社会福祉会館	



二 豊

N i h o

6月12日、大分県ボランティア連絡協議会の
理事会・総会・研修会を行いました。

ボランティアを楽しく続けるためには 元気な身体づくりから！

～県ボランティア連絡協議会 研修会～

元気な身体づくりは皆
さんの大きな関心事。今
回は一般社団法人 さか
しい大分の伊藤 千奈美
代表理事を講師にお迎え
して『人生100年!いつま
でも元気な身体づくり』を
テーマに、総会後に研修
会を開催しました。

「日本は世界で一番
座っている時間が長い国。座りっぱなしは良くない。『座りっぱなしで時々立つ』ではなく『立ちっぱなしで時々座る』に切り替えましょう」というかけ
声とともに、まずは皆さん一緒に軽く体を動かしました。



人生100年
時代、いつま
でも元気でい
るためには姿
勢と足の筋力
がとても重要
ということで、
呼吸法や筋力

トレーニングを行う場合のポイント、効果的な有酸素運動などわかりやすく解説いただきました。

後半はいすを持って会場後方に移動。先生の元
気な指導のもと実際にトレーニングを行いました。
「歩いたり運動したりしている人は多くいる。だけ
ど簡単にできたら効き目はない。無理をしない範囲
でちょっときついけど頑張ればできる、くらいの運
動を続けないと、筋力はどんどん衰えますよ!」とい
うアドバイスも。あちこちで「きついな～」という声
が聞こえてきました。でもその表情は達成感もあり
明るい笑顔。研修終了が名残惜しいほど、とても充
実した時間となりました。

今日の研修内容をぜひ生活の中に取り入れ、元
気な身体をつくり、これからも楽しくボランティアを
続けていきましょう。

<参加者の声>

- ・運動を継続することが苦手ですが、今日の運動は参考になりました。
- ・継続は力なり。日々の生活に取り入れたいと思います。
- ・体幹や呼吸の大切さがよくわかりました。これからの人生、ボランティアを続けるためには健康が大事だなと思いました。
- ・日頃動かさない筋肉についてとてもよく分かりました。家でも思い出しながら続けて運動したいです。
- ・大変楽しく体を動かすことができました。毎日続けられるよう頑張ろうと思います。
- ・サロンに持ち帰り、みんなで続けたい体操ばかりでした。覚えるのが大変でしたがとても楽しい時間でした。



今後の活動予定

- ・10～12月 福祉ボランティアパワーアップ講座
- ・11月 第2回理事会
- ・1月 第22回大分県ボランティア・NPO推進大会
- ・3月 第3回理事会

※(通年)各市町ボランティア連絡協議会において「地域清掃プロジェクト」を実施中です。

「毎月の寄附」のサポーター募集を開始しました

大分県社会福祉協議会では、深刻化する地域の社会課題に迅速かつ柔軟に対応するため、8月から「毎月の寄附」で継続的に支えてくださる方を募集しています。

私たちは「福祉に関わる社会問題を日本一解決すること」を使命とし、子どもの貧困や権利侵害、災害、孤独・孤立など多様な課題に取り組んでいます。とくに、子どもの貧困対策では、寄附金がなければ対応が困難な現実があります。大分県内には、空腹のまま学校へ行く子どもや、家庭の事情で進学や夢を諦めざるを得ない中高生がいます。上靴や体操着、メガネ、防寒具など、日常や学校生活に欠かせない

ものを用意できない家庭も少なくありません。

こうした課題には、制度の枠にとらわれない柔軟かつ即時の支援が必要であり、現場の判断で迅速に活用できる寄附金が、実効性の高い支援資源となります。中でも「毎月の寄附」は、安定的で継続的な支援を可能にし、突発的なニーズや災害時の対応にも力を発揮します。

あなたの継続的なご支援が、支援を必要とする家庭や子どもたちのもとに確かな希望を届けます。「毎月の寄附」で、私たちの活動にぜひ、参加してください。

寄附で できることの 一例



毎月1,500円 (1日50円)
児童養護施設から社会に旅立つ子ども
2人分のスタートアップ支援物品として
生活必需品を提供



毎月5,000円 (1日166円)
生活が苦しいひとり親世帯に
毎月粉ミルク1缶と紙おむつを提供



毎月3,000円 (1日100円)
家で朝ご飯を食べられない子どもに
毎月10食分、学校で朝食を提供



毎月10,000円 (1日333円)
子ども食堂にお米や調味料、おやつなど
毎月50人分を提供

これまでのわたしたちの活動実績～県内のみならず、全国に広がるネットワークを活かした活動を展開～

【主な活動内容】○生活の危機等支援活動○緊急支援活動○中間支援活動○アドボカシー活動



約70年以上
1951年(昭和26年)から
活動を行っています。



約174トン以上
集配してきた
食料品等の総量



年間平均
延べ485箇所
活動費や食料品を
提供しているこども食堂



約39,800世帯
コロナ禍で困窮する人
への生活支援
(R1～R4)



全国34の地域
被災地への
職員派遣実績
(近20年)



488法人・団体数
協力関係を築いて
いる法人・団体数

新入職員のご紹介

令和6・7年度で4名の新しい仲間が加わりました！
これからどうぞよろしくお願いします。



市民活動支援部
こまつ
小松 さと

座右の銘は「頑張るぞ」です！毎日をとにかく全力で頑張っていきます。ビートルズをレコードで聴くことがマイブームです。



身体障害者福祉センター
すぎた
杉田 すみれ

ご来館される皆様に「楽しかった！」と言ってもらえるように、笑顔で頑張ります。最近中型バイクの免許を取りました！



福祉資金部
いけだ だかひろ
池田 隆大

入職2年目です。国東市に8年間住んでいましたが、地元の大分市に戻ってきました。先日、初めて競馬を観戦しましたが、迫力があって楽しかったです！

身体障害者福祉センター
まゆみ さあゆ
眞弓 紗綾

入職して2年目になりましたが、これからもフレッシュさを忘れず頑張っていきます！ライブに行くことが好きです。





スポーツウエルネス吹矢教室

【スポーツウエルネス吹矢とは?】

スポーツウエルネス吹矢は、5～10m離れた円形的のめがけて息を使って矢を放ち、その得点を競うスポーツです。腹式呼吸をベースにした呼吸法により健康増進を図ることができ、年齢・性別問わず誰でもゲーム感覚で手軽に楽しむことができるスポーツとして注目されています。

【吹矢教室・吹矢大会参加者募集中!】

あすぴあおおいたでは、現在吹矢教室の参加者を募集中です!年度途中からの参加、体験参加もOKです。興味のある方はぜひお気軽にお問い合わせください。また、3月には第10回スポーツウエルネス吹矢大会を開催します。大会の詳細は開催日が近くなりましたら別途案内をお送りしますので、案内の送付を希望される方は当センターまでご連絡ください。

一般社団法人日本スポーツウエルネス吹矢協会 <https://www.fukiya.net/fukiya/index.php>

【参加者の体験談】

初参加でしたが、最初は勢いが足りず的の手前で矢が落ちてしまうことが多く、苦戦しました。先生が姿勢や息の吹き方を丁寧に教えてくださるので、少しずつ的に当たるようになり、とても楽しかったです。次はもっと的に当てられるように頑張ります!



講師 神園先生のワンポイントアドバイス

矢が遠くまで飛ばないのは、筒の隙間から息が漏れているのが原因。筒をしっかり咥えて息を吹くとしつかり的に届くと思いますよ!



第15回夢物語作品展 今年も開催します!

今年度も、あすぴあおおいたの文化教室受講生と、あすぴあ倶楽部参加者のみなさんが制作した作品をあすぴあフェスタ当日や商業施設等で展示します。絵手紙、書道、おりがみ、切り絵など受講生の力作を展示する予定です。みなさまのご来場をお待ちしています。

開催日・開催場所(予定)

○11月23日(日)
あすぴあフェスタ

○12月5日(金)～12月19日(金)
あけのアクロスタウン



個人利用もできます

障がいのある方(手帳をお持ちの方)とその介助者は無料で温水プール、卓球室、機能回復訓練室を利用することができます。

利用方法、営業時間はセンターホームページをご覧ください。

お問い合わせ

大分県身体障害者福祉センター

(あすぴあおおいた)

TEL:097-558-4849 FAX:097-558-0316

E-mail :asupia16@oitakensyakyo.jp

ホームページ、
Facebookも
ぜひご覧ください!



ホームページ



Facebook



令和6年度事業報告



令和6年度は「大分県社会福祉第5次中長期活動計画だいふくプラン2022」及び「経営基盤・発展強化計画2022」の中間年として、「強い絆で結ばれた地域社会の構築～安心・安全で尊厳のある自立した暮らしの実現～」に向け、関係機関・団体等との連携・協力のもと、各事業を推進するとともに、法人の経営基盤の一層の強化を図りました。

また、残り2年(令和7・8年)の活動を、より実態に即した有効なものとするため、目標期間2年目終了時点での評価をもとに、全担当職員へのヒアリング及び経営企画会議での検討を踏まえた「中間評価と見直し」を行いました。

事業報告・決算の詳細については、ホームページをご覧ください。

ホームページは
こちら



こども食堂応援自動販売機の設置先が増えました



設置場所

一般社団法人大分県労働福祉会館
”ソレイユ”1階

大分市中央町4丁目2番5号

この浄財は、おおいたこども食堂ネットワークを通じて、県内のこども食堂に配分されます。ご協力ありがとうございます。



いつもご協力をありがとうございます

令和7年度賛助会員 令和7年7月25日現在 ※敬称略 50音順

伊東 雅人
一般社団法人 大分県建設業協会
一般社団法人 大分市医師会
一般社団法人 大分県歯科医師会
医療法人 向心会 大貞病院
医療法人 社団仁泉会 畑病院
医療法人 社団 親和会
医療法人 誠雅会
医療法人 大分朋友会
医療法人 岡仁会 大分共立病院
臼杵 清次
大分県商工会議所連合会
大分県生命保険協会
大分県済生会 日田病院
大分電子工業 株式会社
株式会社 ARU
株式会社 大分銀行
株式会社 大分放送
株式会社 古宮工業
株式会社 但馬設備工業

株式会社 電子印刷センター
株式会社 中津急行
株式会社 長嶋不動産鑑定事務所
株式会社 豊和銀行
株式会社 レモアコーポレーション
株式会社 諒和
上村不動産 株式会社
神本 紀武
河野 千代子
グローバルライフ生石
合同会社 インテリアフェスタ
公益社団法人 大分県理学療法士協会
合同会社 未来サポート
三和酒類 株式会社
社会保険労務士事務所 SRI
社会福祉法人 玖珠会
社会医療法人 敬和会 介護老人保健施設 大分豊寿苑
社会医療法人 財団 天心堂
セイブ海外研修協同組合
膳所 雄一

詫磨環境 株式会社
特定非営利活動法人 あいネットワーク
特定非営利活動法人 銀河鉄道
特定非営利活動法人 ホビータ임
富高 義和
富山型デイサービス あした天気になあれ
東九州設計工務株式会社
豊後高田 International contribution 事業協同組合
名鉄観光サービス 株式会社 大分支店
モジュンダル由美子
森の家
有限会社 大分エンゼル商事
有限会社 佐伯電業社
有限会社 寺司装備
有限会社 フードスタッフ
介護付有料老人ホーム にじの森
よしどめ内科・神経内科クリニック
老人保健施設 六和会 センテナリアン

広がる善意の輪

-Hirogaruzeninowa-



ホームページ、Facebook、
Instagramにも掲載しています。
ぜひご覧ください！



Instagram Facebook ホームページ

昭和37年5月1日、全国で最初に誕生した本会の善意銀行は、各方面の深いご理解とご協力により支えられております。誰かを思いやる気持ちによって広がる善意の輪を一部ではありますがお届けします。

株式会社豊和銀行 従業員組合



歳末たすけあいへご寄附をいただきました。

公益社団法人 生命保険 ファイナンシャルアドバイザー協会



地域福祉活動へご寄附をいただきました。

大分朝日放送株式会社



こども食堂へご寄附をいただきました。

株式会社アシタエ



こどもの支援活動へご寄附をいただきました。

株式会社ファイン 株式会社大分銀行



県社協の活動支援へご寄附をいただきました。

寄附・寄贈いただいた皆様 (R6.12月~R7.6月※掲載辞退者及び上記掲載分を除く) 50音順 敬称略

愛隣幼稚園
阿部博
イオン九州株式会社
一般社団法人生命保険協会大分県協会
王神財団
大分朝日放送株式会社
大分教区仏教婦人会連盟
大分県医療生活協同組合
大分県企業局
大分県福祉保健部こども・家庭支援課
大森康正
小野町子

加藤千佳
株式会社アシタエ
株式会社infinity&S holding
株式会社大分フットボールクラブ
株式会社梶原組・株式会社大分銀行
株式会社ファイン・株式会社大分銀行
株式会社豊和銀行従業員組合
株式会社レイメイ藤井
河野千代子
邦久汽船有限会社
源田壮亮
公益社団法人生命保険ファイナンシャルアドバイザー協会

公益財団法人老人はげみの里見会
社会福祉法人大分合同福祉事業団
白玉ふあ。
東京農業大学第三高等学校
豊後大野市社会福祉協議会 犬飼支部
三重地区民生児童委員協議会
モジュンダル由美子
山田恵子
幸卓也

編集後記

今年も残すところ3か月となりました。皆さんの日々の息抜きとして、ぜひ「だいふく」をお供させてください！(D)
だいふく作成に携わるようになり3年目となります。レイアウト、文字の大きさ等…奥が深いです。(M)
これまで見る側だった広報誌ですが、今回初めて作る側に。県社協の取り組みを改めて知る貴重な機会になりました。(M)
広報誌作成するたびに俯瞰して見つめなおすきっかけになっています。若い職員からの意見も新鮮で、今回も楽しく作成できました(O)